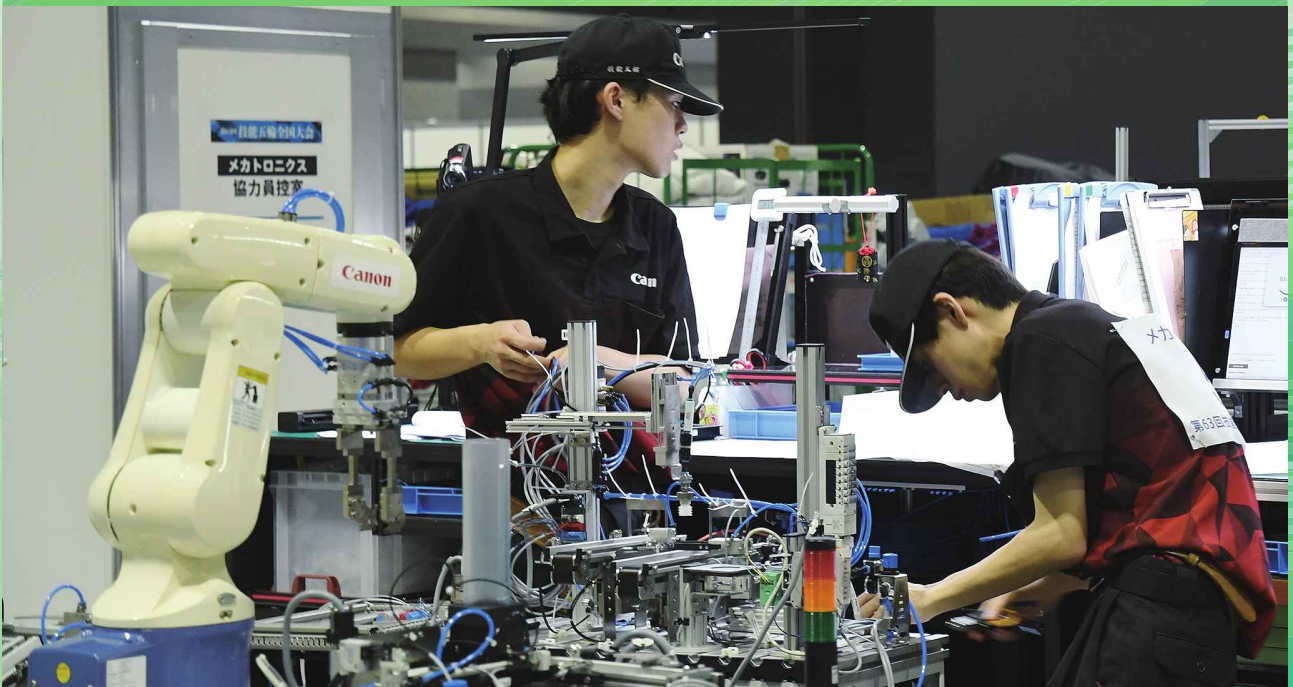




令和 8 年度

活用の手引き
活動事例集

ものづくり MonozukuriMeister マイスター



茨城県

令和8年度ものづくりマイスター

活用の手引き ● 活動事例集

目次

ものづくりマイスター制度について	P 1
1 目的	
2 認定対象職種	
3 認定基準	
4 認定方法及び記念品	
5 活動内容	
6 問い合わせ先	
ものづくりマイスターの依頼方法	P 2
1 依頼方法	
2 経費	
3 問い合わせ先	
【ものづくりマイスター徽章について】	
ものづくりマイスターの主な活動事例	P 3～P 5
1 高校生や従業員等に対する活動事例（技能講習会）	
2 小学生・中学生に対する活動事例（ものづくり教室）	
3 インターンシップ受け入れ活動事例	
4 いばらき名匠塾事業における活動事例	
5 県立産業技術専門学院における活動事例	
ものづくりマイスター認定者数一覧	P 6
令和7年度ものづくりマイスター認定者紹介.....	P 7～P 9
ジュニア技能インターンシップ受入事業所紹介動画について.....	P 9
ジュニア技能インターンシップ受入事業所等一覧	P10

ものづくりマイスター制度について

1 目的

熟練技能者の高齢化や若年者のものづくり離れにより、産業を支える高度な技能の維持・継承が危惧されております。

非常に優れた技能を有し、技能の維持・継承や人材育成等の活動ができる方を「ものづくりマイスター」として認定し、その社会的評価を高めるとともに、ものづくりマイスターの活動により本県ものづくりの振興を図ることを目的として、創設した制度です。

2 認定対象職種

技能検定試験職種（133 職種）及びその他の技能を必要とする職種で知事が認めるものとします。

3 認定基準

次の基準をいずれも満たしている方がものづくりマイスターの認定対象になります。

- (1) 対象職種の技能検定 1 級以上又は同等以上の技能を有しており、その技能が県下で第一級と認められる方
- (2) 県内に居住又は県内の企業・事業所等に勤務している方
- (3) 対象職種に 15 年以上従事している方又はしていた方
- (4) ものづくりマイスターとしての活動ができる方
- (5) 過去に当制度の同職種に認定されていない方

4 認定方法及び記念品

認定は、茨城県が行います。

認定者には、認定証、徽章及び名刺を授与します。

5 活動内容

ものづくりマイスターは、活動依頼に基づき、次の活動を行います。

- (1) 高校生や従業員等の技能の習得・向上等の指導
 - 現有技能力を向上させるための指導
 - 新製品開発や新事業への展開等を図る企業が必要としている技能の習得指導
- (2) 小学生・中学生にものづくりの楽しさを知ってもらうための指導
- (3) 中学生・高校生の職業意識を養い、ものづくり産業等への意識づけを図る「ジュニア技能インターンシップ」の受入れ、体験実習の指導
- (4) 職業能力開発施設で行う職業訓練の指導・講師
 - 県立産業技術専門学院等で行う訓練の指導
- (5) その他のものづくりに関する活動

6 問い合わせ先

◆茨城県 産業戦略部 産業人材育成課 技能振興グループ 〒 310-8555 水戸市笠原町 978 番地 6
Tel .029-301-3656 Fax.029-301-3669

ものづくりマイスターの依頼方法

1 依頼方法

- (1) ものづくりマイスターの活動を希望される県内の事業主・団体・学校等（以下「依頼元」といいます。）は、茨城県職業能力開発協会（以下「協会」といいます。）へお問い合わせください。
- (2) 協会では、依頼のありました条件等に基づき、適任のものづくりマイスターと調整をします。
- (3) 協会では、調整が整いましたものづくりマイスターを依頼元に連絡します。
- (4) 依頼元がものづくりマイスターと具体的な活動内容及び謝金等の条件について調整をした後、ものづくりマイスターが活動します。

2 経費

マイスターへの謝金、交通費等は協会にて負担いたします。なお、予算の範囲内での負担となりますので、申込多数の場合には依頼元でのご負担をお願いする場合がございます点ご了承ください。お支払いいたします下記の謝金額は目安です。

謝金目安額	1時間あたり 5,000円
-------	---------------

3 問い合わせ先

茨城県職業能力開発協会

〒310-0005 水戸市水府町864-4(茨城県職業人材育成センター内)
Tel.029-221-8647 Fax.029-226-4705



ものづくりマイスター^{きしょう}徽章について

「マイスター (Meister)」とは、ドイツ語で「名人、親方」などを意味します。



ものづくりマイスター徽章は、ものづくりマイスターの方が県下で第一級のものづくり技能を有しているという名誉と誇りの証であり、その活動が技能の振興に寄与されることから茨城県知事が授与するものです。

徽章のデザインは、茨城の「i」とマイスターの「m」をモチーフとしたものであり、製造に使用する金槌を象徴するiとコンパスをかたどったmの2文字により、ものづくりをイメージしております。また、茨城県の県旗などに使用されている青色により茨城県を表すとともに、黄金色を使用することにより、ものづくりの技能が一層輝きを増すことを表現しております。

ものづくりマイスターの主な活動事例 [令和7年度]

1 高校生や従業員等に対する活動事例（技能講習会）

高校等の生徒や企業・事業所の従業員等を対象とした技能の習得、向上のための「技能講習会」において、講師として指導を行った。

実施日	場 所	指導内容	職 種	マイスター数	受講者
8/30(土)、 9/6(土)、 9/13(土)、 9/20(土)、 9/27(土)、 10/4(土) [計6回]	県立下館工業高等学校	技能五輪全国大会に向けた 実技指導	建築大工	1名	1名
9/10(水)	茨城工業高等専門学校	組子製作技術指導	家具建具	5名	36名
1/22(木)	県立水戸聾学校 高等部	アーク溶接技能実習	電気溶接	1名	3名
合 計				7名	40名

2 小学生・中学生に対する活動事例（ものづくり教室）

小学生や中学生を対象として、ものづくりの楽しさを知ってもらうため、「ものづくり教室」の講師として指導を行った。

実施日	場 所	指導内容	職 種	マイスター数	受講者
9/5(金)	ひたちなか市立枝川小学校	写真撮影	写真	1名	7名
10/23(木)		組子コースター作り	家具建具	4名	22名
9/25(木)	青葉台初等学部 (かすみがうら市)	ミニ椅子作り	建築大工	3名	18名
11/11(火)	つくばみらい市立福岡 小学校	組子コースター作り	家具建具	4名	9名
12/11(木)	筑西市立下館西中学校	ハーバリウム製作	フラワー装飾	5名	116名
12/25(木)	みなみ学園児童クラブ (笠間市)	フラワーアレンジメント	フラワー装飾	5名	60名
12/12(金)	高萩市立松岡中学校	組子コースター作り	家具建具	2名	21名
1/28(水)	県立水戸聾学校 中学部	組子コースター作り	家具建具	1名	4名
合 計				25名	257名



技能講習会(家具建具_組子製作技術指導)

3 インターンシップ受け入れ活動事例

若年者の職業意識を養い、ものづくり産業などへの意識づけを図るため、県内の若年者を対象に就業体験を行う「ジュニア技能インターンシップ」において、中学生・高校生の受け入れ、体験実習の指導などを行った。

実施日	受入企業・事業所	職 種	実施高校	受講者
8/27(水)、28(木)	ウーマンピュア(水戸)【2回】	美容	水戸南高校	1名(男子(1)2年生)
7/30(水)、31(木) 8/21(木)、22(金)			那珂高校	4名(男子(2)2年生、 女子(2)2年生)
7/28(月)、29(火)	ディブリューテ	フラワー装飾	石岡第一高校	2名(女子(2)2年生)
12/10(水)~12/12(金)	山本和裁研究学院	和裁	笠間高校	4名(男子(1)2年生、 女子(3)2年生)
8/5(火)、6(水)	(株)根子左	左官	水戸工業高校	4名(男子(4)1年生)
8/19(火)、20(水)	(株)ヤナギシタ【2回】	タイル貼り	那珂高校	3名(男子(1)2年生、 女子(2)2年生)
8/27(水)、28(木)			水戸南高校	2名(女子(2)1年生)
8/21(木)、22(金)	(株)白英社【2回】	看板製作 (広告美術仕上げ)	那珂高校	3名(男子(3)2年生)
12/10(水)~12/12(金)			笠間高校	2名(男子(1)2年生、 女子(1)2年生)
8/5(火)、6(水)			水戸南高校	1名(男子(1)2年生)
8/21(木)、22(金)	(株)日立ハイテク	機械加工	那珂高校	1名(女子(1)2年生)
8/6(水)、7(木)	(株)日立ハイテクマニュファクチャ &サービス	電子機器組立て	那珂高校	2名(女子(2)2年生)
8/6(水)、7(木)	(株)ニコン水戸製作所【2回】		那珂高校	2名(男子(2)2年生)
8/18(月)、19(火)			IT未来高校	2名(女子(2)2年生)
合 計	10事業所(延べ14事業所)	8職種	6校(高校:6校)	33名

※ものづくりマイスターが在籍する事業所のみ対象。

利用者からの声

【 タイル張り 】

ものを作ることがどれだけ大変で、丁寧に作業をしなければいけないということがわかりました。少しのミスですべてが変わってしまうことと、作る人によって同じ材料・同じ工程で作ってもまったく違うものができることがわかりました。

【 美 容 】

初めは簡単だと思っていたが、いろんな仕事をやってみて難しさや、お客さんを大事にする気持ちがわかりました。また、人間関係を大切にしないといけないと感じました。

4 いばらき名匠塾事業における活動事例

団塊の世代に属する熟練技能者から次代を担う若年技能者に対して、技術・技能を継承する「いばらき名匠塾」において、講師として指導を行った。

【いばらき名匠塾の概要】

- 訓練コース：機械系、金属加工系、電子技術系など
- 対 象 者：中小企業などで働く中堅青年技能者
- 講 師：「ものづくりマイスター」などの熟練技能者
- 定 員：各コース原則5名以内
- 訓練時間：48時間（土日、平日夜など。訓練日時は希望に応じ調整可能）
- 訓練場所：各学院、実施を希望する事業所など

学院名	実施期間	場 所	指導内容	職 種	マイスター数	受講者
筑西学院	10/7~11/9	筑西産業技術専門学院	建築大工	建築大工	2名	5名
合 計					2名	5名